

# ほ場整備を契機とした収益性向上と地域活性化（地引地区）

- 地下かんがいによる生産性の高いほ場の造成と農地集積により、効率的な農業経営を確立。
- 収益性の向上とともに、環境公共推進協議会等による地域環境の保全、イベント（田んぼアート）を活用した販売による減農薬・減化学肥料米のブランド化を目指す。

## ＜ほ場整備の実施＞

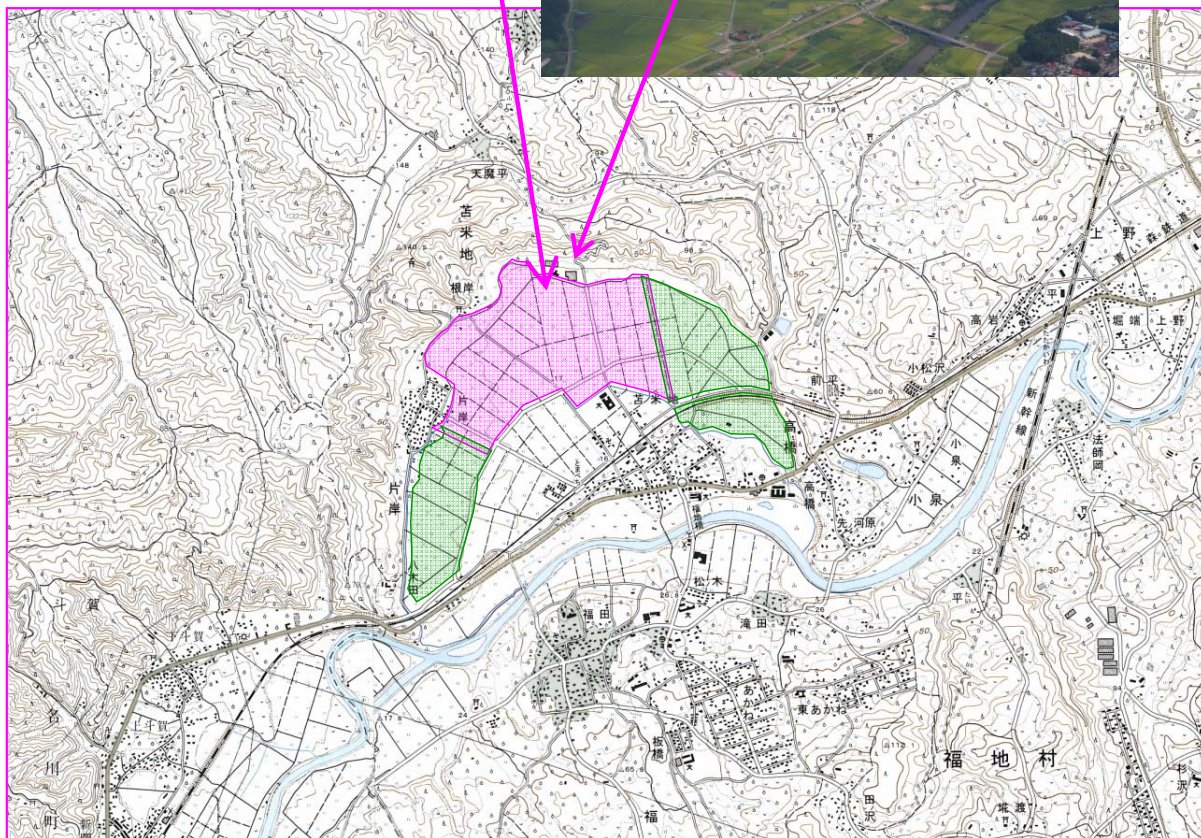
経営体育成基盤整備事業

【地引地区】

受益面積：A=79.5ha（用排177.3ha）

工期：H23～H30予定

事業費：16.7億円



## これまでの取組

- ❑ イベント(田んぼアート)を活用した減農薬・減科学肥料米及び加工品販売の推進
- ❑ 農地・水を活用した水路の保全管理、面の草刈り等の実施
- ❑ ほ場整備事業推進PR近接施設(南部町バーデパーク内)での地引地区ほ場整備事業写真等のパネル展示

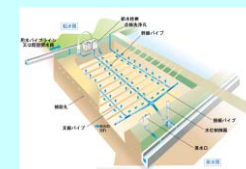


屋内



## 今後の取組

- ❑ 地下かんがいによる生産性の高いほ場の造成
- ❑ 耕作道や水路などの地域資源や生態系を保全するための活動
- ❑ イベントを活用した減農薬・減化学肥料米販売促進



## 目標

- ❑ 減農薬・減化学肥料米のブランド化